

【6月・0歳児・高月齢】

ほいくのおまもりプラス

	Aさん(高月齢/男児/活発) (1歳2カ月/4月生まれ)	Bさん(高月齢/女児/活発) (1歳1カ月/5月生まれ)	Cさん(高月齢/男児/静か) (1歳0カ月/6月生まれ)	Dさん(高月齢/女児/静か) (0歳11カ月/7月生まれ)
子どもの姿	1. 睡眠の途中で目を覚まして泣くことがあるものの、保育者にトントンしてもらったり抱っこされることで、再び眠ることができた。 2. 保育者の手遊びをまねて、手や体を動かして楽しみ、「もう一回」と本児なりに要求する姿が見られた。 3. 段ボール遊びでは、トンネルくぐりや、空箱への出入りを楽しんでいた。	1. オムツ交換の際にあおむけになることを嫌がり、すぐに寝返ろうとしていた。 2. 「これが欲しい」「あっちへ行きたい」などの要求を、指差して表現していた。 3. 型落しを楽しみ、うまく入れられたときには、そばで見守る保育者の顔を見て、拍手しながら喜んでいた。		
ねらい	1. 安心して一定時間眠る 2. 保育者と安心して関わりながら、思いを十分に出す	1. 心地よい姿勢で、安心してオムツ交換に応じる 2. 指差しや身振り、一語文など、自分なりの表現で思いを伝えようとする		
内容	1. 信頼する保育者の心地よい関わりの中で入眠し、途中で目覚めても、そばに保育者がいることに気づくと安心して再入眠する。 2. 保育者と一対一で、手遊びやわらべうたあそびをくり返し楽しむ。	1. オムツ交換の前にあおむけの姿勢でわらべうたあそびを楽しんだり、つかまり立ちの姿勢で交換してもらい、清潔になった心地よさを感じる。 2. 指差しや身振り、発声により表現した思いや要求を保育者に受け止めてもらい、伝わる喜びを味わう。		
環境構成 配慮 援助	1. 室温や湿度を快適に保ち、物音や保育者の声の大きさに配慮して、心地よく眠れる環境を整える。特定の保育者が午睡を見守り、優しくトントンしたり子守唄を歌いながら入眠を援助し、途中で目が覚めたときは、「びっくりしたね」「まだ眠たいね」と優しく声をかけ、そばに寄り添いながら手をつないだり体をさすり、安心して再入眠できるようにする。 2. 本児が模倣しやすい手遊びやわらべうたあそびを、向き合ってゆったりと楽しめるようにする。本児と目を合わせ、反応を見ながら「まねてきたね」「面白いね」と楽しさに共感し、本児なりの「もう一回」の要求を受け止めてくり返し行い、満足感を味わえるようにする。	1. あおむけでオムツ交換を行う際には、「きゅうりができた」「いっぽんぼしこちよこちよ」などのわらべうたあそびを取り入れ、リラックスしやすい雰囲気を作る。つかまり立ちで行う場合は、保育者の肩につかまらせて安定感を持たせ、終わったあとは「さっぱりしたね」など、心地よさを感じられる声かけを行う。 2. 散歩や絵本の時間を楽しむ中で、本児が指差しや身振り、発声などで気持ちを表現する姿を見逃さずに受け止め、「○○が欲しいの？」「こうしたいのかな？」「あちらへ行きたいんだね」と、丁寧に言葉にして返す。本児の思いを先取りし過ぎず、思いが通じる喜びを感じられるよう、ゆったりとしたやり取りを心がける。		
食事	(完了食) ・手づかみ食べする姿を見守り、口に詰め込みすぎないように注意しながら、「カミカミしようね」と優しく伝える。 ・スプーンで遊ぶときは、「危ないから止めようね」とわかりやすく伝えて止め、「一緒にやってみよう」と声をかけながら、後ろから手を添えて持ち方や使い方を丁寧に知らせていく。	(完了食) ・本児なりにスプーンを使おうとする意欲を大切にしながら、後ろから手を添えて持ち方を知らせ、徐々に慣れていけるようにする。 ・好き嫌いがはっきりしてきたため、保育者が食べて見せることで興味を引き出し、無理強いせず次の機会にするなど柔軟に対応し、食べる喜びを大切に育んでいく。		
家庭との連携	3. 身近な素材に興味を示し、本児なりに関わったり試しながら好奇心を満たす姿を保護者に共有し、成長を感じられるようにする。 ・泥あそびや感触あそび用に、汚れても良い衣服の準備を保護者に依頼する。	3. 本児が好きな遊びを十分に楽しみ、満足感や達成感を味わえるように関わりながら、その様子や保育者の関わりを保護者に丁寧に伝えていく。 ・園で手づかみやスプーンを使って意欲的に食べる姿を共有し、家庭でも保護者が食べさせるだけでなく、無理なく自分で食べる機会を増やせるよう促す。		
評価・反省	1. 園での生活リズムが安定し、安心して入眠することができ、途中で起きる日も少なくなった。徐々に自分で入眠できるよう、過度に体に触れず、そばで見守る対応を取っていく。 2. 保育者の動きをよく見てまねしながら楽しんでいった。友だちの動きにも興味を示しているため、少人数で一緒に楽しみながら、楽しさを共有できるようにしていく。	1. 「きゅうりのお歌のあとにオムツを替えよう」といった声かけに喜んで応じ、あおむけでの交換も嫌がる様子は見られなくなった。つかまり立ちでのオムツ交換も安定してきているが、引き続き安全に十分配慮する。 2. 思いが通じることを喜び、盛んに指差しや発声で気持ちや要求を表現する姿が見られた。保育者の言葉を本児なりにまねて発声する姿を受け止めながら、言葉の発達を促していく。		

無料版:2名分
↓
有料版の
"おまもりプラス"
は12名分が
閲覧&DL可能!

子どもの姿の1, 2は『ねらい/内容/環境構成・配慮・援助/評価・反省』、3は『家庭との連携』と連動しています。

敬称と性別表記:ウェブサイトにも当社方針を記載しております。

ほいくのおまもり **Plus!**

ダウンロードのお礼とおまもりプラスについて

この度は個人案をダウンロードいただき、ありがとうございます！

ほいくのおまもりプラスでは、**性別／タイプ別／月齢別の12名分の個人案（0,1,2歳児）**をご用意しています。更に・・・

- **無料版の2倍の月案文例**
- 丸1ヶ月分の月～金の全ての週案
- 毎月45個の製作型紙
- 毎月2つのスケッチブックシアター
- その他、会員だけのコンテンツ

これだけ揃って、**月額980円+税**の大特価！気になる人は、以下からおまもりプラスのサービスを確かめてみてくださいね。



文例ご利用時の注意事項

- 提供される文例は、一般的なケースを想定して作成されています。ご自身の具体的な状況やニーズに合わせて適宜修正を加えてご利用ください。
- 文例の利用によって生じたいかなる結果についても、当サービスは責任を負いかねます。自己責任においてご使用ください。
- 文例は参考としてのみご利用いただき、直接のコピー＆ペーストではなく、ご自身の言葉で表現を加えることをお勧めします。
- 法的な文書や重要な契約に関する文面は、専門家のアドバイスを受けて作成することをお勧めします。
- 文例の著作権は当サービスに帰属しています。無断での再配布や商用利用はご遠慮ください。